

【出展案内】

トンネル全断面点検・診断システム「iTOREL（アイトーレル）」と
鉄道高架橋柱部材の耐震補強工法「CBパネル工法」など、東急建設の維持管理、防災・減災に
関する取り組みを紹介します。

iTOREL（アイトーレル）

点検用フレームに搭載した「打音
検査ユニット」、「ひび割れ検出
ユニット」により、浮きとひび割
れをリアルタイムに自動検出する
機能を有したトンネル点検・診断
システム



全断面タイプ



高所作業車タイプ

CBパネル工法

埋設型枠としたプレキャストパ
ネルを、組立用の接続鋼材とボルト
を用いて既設柱の周囲に配置し、
既設柱との隙間に高強度繊維補強
モルタルを充填して一体化させる
巻立て補強工法



パネル組立

モルタル充填
(ハシ透過図)

完成

【お問い合わせ窓口】

部 署：土木事業本部 技術統括部 技術推進部

住 所：東京都渋谷区渋谷 1-16-14 渋谷地下鉄ビル

担 当：技術管理グループ Mail：doboku-info@tokyu-cnst.co.jp 電話：03-5466-5272

0へ挑み、0から挑み、 環境と感動を 未来へ建て続ける。

東急建設は、
環境・社会課題の解決に向けて
挑み続けます。



「建てる」を超え、未来を生み出す。



東急建設

「建てる」を変える。
「建てる」の先まで変える。
課題は待たなして立ちはだかる。

カーボン「ゼロ」、廃棄物「ゼロ」を目標に、
持続可能な街づくりにもっと新しいソリューションを。
新領域へ「ゼロから」取り組み、
人が生きる環境に、もっと安心を、しなやかさを、そして感動を。
いま「建設会社」こそ社会が、未来が求める課題解決の、
先頭に立たねばならない。

私たちは、人も技術も、最先端を目指す力を蓄えた。
加えて積極的に、多様な専門性を持つ新たな知恵を迎え、
垣根を外して組み、目的を共に一体となり、
最新のデジタル技術を友とする。
それら持てる全てを駆使して、「建てる」の変革へ。
さらに「建てる」の枠を超えたチャレンジへ。
誠実で主体的な挑戦の積み重ねが企業価値を押し上げ、
お客様に、協会会社に、社員とその家族に、
株主に、そして社会に、
新たなゆたかさを提供していく力となる。

1959年の創業時、
東京の人口集中という社会課題解決に向け、
多摩田園都市開発からスタートした私たち。
いま、誰よりもスピードを持って、
未来を生み出す新たな価値づくりへ向かう。
私たちが進もうとする地平は、どこまでも無限に広がっている。